

あそびまつりだよりNo.2

2019. 9. 10

頌 栄 幼 稚 園

毎日夏のような陽ざしがつづき暑い9月ですが、園庭ではトンボがとんだり風がふいたりと少しずつ秋の訪れも感じます。外にはあそびまつりの様々な道具がでていますが、リボンや布もそのひとつです。1週間が過ぎ同じような遊びでも少しずつ変化があることを感じます。そしてその中で教師をあっという間に驚かせてくれるような喜びや発見があります。

リボン遊び



「なにこれっ ながっ」
「ズボンのあいだにはさむねん」
シッポとりがはじまりました！
沢山道具がでていの中で、ぶつからないで上手に走っていました。

腕にまきつけて
この日はドラキュラに
なっていました。



リボンをくるくるまわして
「これはお花！チューリップ！」
綺麗ですね。このあとリボンを3色もって
「虹のお花」をつくっていました。



お外遊びの話をした時、年中組でシッポとりが楽しかったという意見がでたので、皆で試みることにしました。体育館にて「梅 対 桜にしよー！」「じゃあよーいスタート！」さっそく走り出す子どもたち。しかしその中で走らずにたたずむBちゃん。「どうしたの？」と子どもたちがきくと「シッポつけられない…」Bちゃんはワンピースを着ていました。教師：「じゃあどうする？」子どもたち：「逃げじゃなくてオニするとか？」「じゃありボン手でもったら？」なるほど、色々な考えが友だちから提案されました。それをきいてBちゃんはオニになって追いかけることにしたようです。納得し、他の子どもも混ざって走り出しました。この日はシッポをもったりズボンに挟んだりして、とったシッポを交換する子もいれば、たくさんシッポをとる子など、それぞれが楽しんで走っていました。長いシッポが風になびいて面白かったです。

「じゃあ今度は反対！梅がシッポで、桜がオニ！」シッポをわたす間もなくスタートに「ちょっとまって！」の声。「まだ準備できていない人がいる」教師：「じゃあどうする？」

「みんな準備できたー？」と、ききあう子どもたち。

「まだつけてない」…「いいよー」「おっけー」「よーいスタート！！」

困ったことがあっても一緒に考えてくれる友だちがいてくれる喜びは大人になってもかわらないですね。助けてくれた友だち、一緒に考えてくれた友だち、待っていてくれた友だち、ありがとう！！



リボンを巻くお片付け「たまご
やき！」と喜んで最後まで頑張
りました！皆に巻き方を教え
る「先生」もいましたよ！

巧技台



先週の水曜日「高いのがこわい」と言っていた年少組の言葉を覚えて、次の日登園 1 番にさっそく低い巧技台を考えてつくっていました！なかなか進めないお友達の手をひいてくれる姿もありました。

まわりのことを考えてみんなに伝えてくれる姿や、小さいお友達に優しくしてくれる姿がとても頼もしいですね！